

事業所名

のびのび広場エムズ半田教室（放課後等デイサー

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

2 月

22 日

法人（事業所）理念		1、子どもたちと、ご家族の笑顔がつながる療育を				2、子どもたちが安心できる楽しい居場所であるように	
支援方針		3、ありのままの自分を好きでいられるように 4、楽しいうれしい経験の積み重ねが、その子の力になるように				2、身支度や学習の習慣をつける 3、小集団の中でのルールや他者との関わり方を経験できる場所を提供する	
営業時間		8 時	30 分	17 時	30 分	送迎実施の有無	あり なし
		8					
本人支援	健康・生活	・基本的な生活スキルの獲得（持ち物の始末、整理整頓、手洗いうがい、食事マナーなど） ・メリハリをつけた活動、休息など				・生活習慣や生活リズムを整える（動と静の） ・健康な身体づくり、体づくり（公園、運動あそび、食育など）	
	運動・感覚	・姿勢と運動、動作の基本的技能の向上や補助的手段の活用（運動器具を使ったサーキット、エムズSASUKE、脱出ゲーム、ラジオ体操、踊り、モルックなど） ・様々な感覚を刺激し、脳の活性化や情緒の安定を図る（工作、カードゲーム、ボードゲームなど）					
	認知・行動	・天気、気温、日付の把握と確認による感覚、数の認知形成（始まりの会、終わりの会） ・絵カード、視覚支援、工作など ・認知・理解して行動する力をつける（はじまり・おわりの会、絵カード、スケジュールの表示、ルールのあるあそび、集団あそび、おやつ作りなど） ・空間、時間、数等の概念形成の習得（スケジュールの表示、備品管理、模倣遊び、工作、読書、モルックなど）				・認知できることを増やす（生活のルーティン）	
	言語 コミュニケーション	・言葉の形成と活用（日常のあいさつ） ・コミュニケーションの力をつける（要求の伝え方、非言語コミュニケーションなど）				・言語の受容及び表出（買い物、買い物ゲーム、歌など）	
	人間関係 社会性	・他者との関わり方を習得する（友達の認識を理解する、適切な距離、相互的なやりとりなど） ・気持ちに折り合いをつける、思いと違うことを受け入れるなど） ・や態度を身につける（順番を守る、待つ、状況を感じて行動する、ルールを守るなど） ・公共の場での行動を身につける（買い物、公園・図書館などでの過ごし方など）				・自己コントロール力をつける（ ・集団の中での適切な行動	
家族支援		・保護者の悩みや困りごとを共有して、支援の具体的な方法を一緒に考え、声の掛け方など統一した支援を行う			移行支援		・小学校や相談員等と情報共有し、日常生活や支援に活用するための具体策を提案する ・日常的な連携に加え、特に行事等の際には説明の方法や促し方についての共有を図っていく
地域支援・地域連携		・学校や相談員と情報共有し、日常生活や支援に活用するための具体策を提案する ・日常的な連携に加え、特に行事等の際には説明の方法や促し方についての共有を図っていく			職員の質の向上		・職員会議の実施 ・権利擁護、虐待研修の実施、参加 ・日々の振り返り ・研修会の参加
主な行事等		・季節行事（七夕、夏まつり、運動会、ハロウィン、クリスマス、節分など） 体験（コマダ体験）				・地域の方に参加してもらう行事（マルシェ） ・職場 ・誕生会 ・防災訓練	